

平成27年度 第2回県民フォーラムチーム検討会議結果概要

日時 平成27年 8月20日(木) 18:00~20:00
 場所 かながわ県民センター 13階 1301会議室
 出席者 北村委員 倉橋委員 坂井委員 中門委員 西委員 前田委員 森本委員
 概要

第25回県民フォーラムの振り返り、第26回県民フォーラムの企画内容について意見交換を行った。主な意見は以下のとおり。

議題1 第25回県民フォーラム開催結果について

- 参加者数について、3月のプレフォーラムよりも参加者が少なかった。もう少し一般の参加者が欲しかった。
- 基調講演は、想定していたよりも専門的な話で参考になった。
- 意見発表の5名の方の話が面白かった。参加募集チラシなどに、発表者やテーマを書き込んでいけば、各分野に興味のある人が参加したかもしれない。
- 討議において、委員がリーダーや進行役を担ったことが良かった。県民会議のフォーラムなので、委員が関与することは必要。
- 討議は周りに事務局など関係者がいる中で、参加者は意見を言いにくい雰囲気だった。参加者の素朴な意見を聞く、もう少しだけ場が必要かもしれない。
- 桂川・相模川流域協議会より多くの参加があった。今回はちょうど10年の節目なので、上流部の状況を話して、神奈川県民に理解してもらいたいとの思いがあった。
- 桂川・相模川流域協議会会員の熱意は感じるが、それがあまりにも強いと「神奈川県民の税金が山梨に使われていることに理解があるのか」と思ってしまい、逆効果となる可能性もある。
- 一部の分科会では、参加者が進行役の制止にもかかわらず話し続けるなど、進行に苦勞する状況が見られた。
- 今後、事業モニターで山梨県に行く機会があれば、30分~1時間程度時間を取って、山梨の人の話を聞く場があっても良い。
- 県民への開催結果報告について、以前からの課題であるが、パブリシティの対応が弱い。新聞やテレビに取り上げてもらうように働き掛けていく必要があるのではないかと。

議題2 第26回県民フォーラム企画内容について

- 主催者挨拶は座長か副座長にお願いしたい。
- 司会者は西委員で決定。広報チラシのデザイン作成を坂井委員が行う。
- 3名でミニ講演をする企画としたい。1人あたりの時間は15分間~20分間程度。
 (候補者) 浅枝教授、ワイルドライフレンジャー、田中林業(サトウ草木、杉本林業、市川屋(材木屋))
- 興味を惹くようなテーマ(キャッチコピー)を各委員で考え、事務局へ提出する。
 (候補) 「神奈川の水の美味しさのヒミツ」「私たちの暮らしと森と水」「水源税も始まって10年が経ちます、ご意見をください」「これからの5か年計画を考えます、皆様のご意見を」「神奈川の水、おいしいですか？」

第26回県民フォーラム企画書(案)の概要

日時	平成27年10月12日(月・祝)	13:30~16:00
場所	厚木市商工会議所5階 501会議室(厚木市栄町1-16-15) [定員160名(事前申込)]	
構成・主催者あいさつ	(5分)	※パネルディスカッションの場合 コーディネーター：県民会議委員 パネリスト：市民団体・企業・有識者 などから3名程度
・水源環境保全・再生施策の説明	(15分)	
・基調講演あるいはパネルディスカッション	(75分)	
休憩	(10分)	
・骨子案の説明・意見交換	(45分)	